

写真を遺す、

南武線登戸駅(昭和30年頃)川崎市市民ミュージアム蔵

失われた風景

—多摩区の昭和—

よみがえる風景

2025年11月11日 火 ▶ 11月17日 月 開場時間 8:30~17:00

会場 多摩区総合庁舎 1階アトリウム 観覧料 無料

主催 川崎市市民ミュージアム 協力 稲田郷土史会

記憶を伝える。

二ヶ領用水と小泉橋(昭和2年)個人蔵

失われた風景／よみがえる風景

—多摩区の昭和—



稲田登戸駅(現・向ヶ丘遊園駅)(昭和2年)個人蔵

多摩区を中心市街地である登戸地区は、昭和63年(1988)に着手された土地区画整理事業により、登戸・向ヶ丘遊園駅を中心に大きく姿を変えました。往時の風景が失われつつある今、それらを知り、遺し、伝えるため、写真展を開催します。

本展で紹介する写真は、市民ミュージアムの収蔵品に加え、地域の方々が撮影したものです。今回は昭和初期から昭和30年代の登戸・向ヶ丘遊園駅、旧津久井道を取り上げ、その変化を振り返り、記憶を掘り起こしていきます。



柳屋時計店(昭和30年頃)川崎市市民ミュージアム蔵



紀伊国屋(昭和2年)個人蔵



向ヶ丘遊園駅(昭和30年頃)川崎市市民ミュージアム蔵



今村薬局(昭和30年頃)稲田郷土史会提供

日時 2025年11月11日(火)～11月17日(月) 8:30～17:00 **観覧無料**

会場 多摩区総合庁舎1階アトリウム

〒214-8570 神奈川県川崎市多摩区登戸1775-1

JR南武線登戸駅から徒歩10分

小田急線向ヶ丘遊園駅北口から徒歩5分

お問い合わせ 川崎市市民ミュージアム

Tel: 044-712-2800 (8:30-17:15、土日祝日除く)

Mail: 25museum@city.kawasaki.jp

<https://www.kawasaki-museum.jp/exhibition/32368/>



詳細は
こちら



関連企画 川崎の記憶 -神奈川ニュースでみる、川崎のうつりかわり-

神奈川県内の施策と事業をPRするために制作されたニュース映画「神奈川ニュース」から、多摩区に関連したニュースを中心に上映します。写真展にご協力いただいた稲田郷土史会の方々と当館学芸員による座談会も実施。

上映会

日時 2025年11月16日(日) 13:30-15:00 (開場13:10) **無料** **申込不要**

会場 多摩市民館 大会議室(多摩区総合庁舎3階) **定員60名**

※会場に直接お越しください。

上映会の詳細はこちらよりご覧ください。▶



川崎市市民ミュージアム

IN ACTION

表紙図面: 登戸土地区画整理事業設計図一部抜粋